

## 「岩手県におけるリハビリテーションのあり方検討会」について

## 1 あり方検討会の概要

## (1) 設置目的

高齢化が進行する中、脳卒中患者などの心身機能や日常生活活動等の向上に資するリハビリテーションの重要性が高まっていることから、岩手県のリハビリテーション施策について、専門的立場の方から助言を得るため、「岩手県におけるリハビリテーションのあり方検討会」（以下「検討会」という。）を設置するもの。

## (2) 構成員

所 属	職 名	氏 名	備 考
公益財団法人 いわてリハビリテーションセンター	理事長	大井 清文	会長
岩手医科大学	リハビリテーション医学講座 教授	西村 行秀	副会長
一般社団法人岩手県医師会	副会長	木村 宗孝	
一般社団法人岩手県理学療法士会	会長	及川 龍彦	
一般社団法人岩手県作業療法士会	会長	藤原 瀬津雄	
岩手県言語聴覚士会	会長	猪川 一裕	
岩手県医療局業務支援課	リハビリテーション指導監	佐藤 一浩	

※ 構成員の任期は、令和8年3月31日まで。

## 2 検討会の開催状況及び今後のスケジュール

令和6年度から7年度にかけて、検討会を実施することとしており、令和6年度は検討会を4回開催していること。令和7年度は検討会を3回開催する予定としており、令和7年度末に検討会で議論した内容を報告書として取りまとめる予定であること。

## ○令和6年度

- 第1回検討会 令和6年6月10日（月） 本県のリハビリテーションの現状・課題
- 第2回検討会 令和6年7月31日（水） リハビリテーション科専門医、専門職の確保・育成
- 第3回検討会 令和6年9月18日（水） リハビリテーション医療体制について
- 第4回検討会 令和6年10月9日（水） リハビリテーション医療体制について②

## ○令和7年度

- 第5回検討会 令和7年6月頃 多様な機関・職種等の連携について（仮）
- 第6回検討会 令和7年9月頃 医療DX、障がい児者、在宅リハについて（仮）
- 第7回検討会 令和7年12月頃 検討会の報告内容に関する討議（仮）